

2025年4月23日

令和7年度 VOL.4

《北アルプスの
春を彩る》

れき原の花畑に初登場

「ネモフィラ」ぽつぽつ咲き始め

国営アルプスあづみの公園大町・松川地区では、昨年までのスイセンから大きく模様替えして、初めて「ネモフィラ」を植えました。現在、ネモフィラはぽつぽつと咲き始め、見ごろは5月上旬から5月中旬となる見込みです。餓鬼岳を背景にネモフィラの可憐な青い花が北アルプスの春を彩ります。あわせて、黄色や赤色のカラフルなチューリップとネモフィラのコラボレーションをお楽しみいただけます。



れき原の花畑の様子（2025年4月21日撮影）

◆森に咲く愛らしい青い花

ネモフィラは北アメリカ原産で、ムラサキ科(旧ハゼリソウ)ネモフィラ属の一年草。瑠璃色の花色と唐草模様に似ている葉から「瑠璃唐草」の和名と、小さな青い花の中心が白いことから「Baby blue eyes」の英名がついています。属名は「ネモス(小さな森)」と「フィレオ(愛する)」のギリシャ語から由来。横に広がるように群生する青い花は森の中の海を想像させ、爽やかな風景が一面に広がります。

〈ネモフィラ〉

■場所/れき原の花畑 ■面積/1,500㎡ ■株数/4万株 ■品種/インシグニスブルー



ネモフィラ (2025/4/21 撮影)

◆個性豊かなチューリップとの融合

ネモフィラだけでなく、10品種2万3,000球の個性豊かなチューリップをお楽しみいただけます。赤色の「レッドブラウド」や、白い重咲の「マウントタコマ」、ボリューム感のある黄色の「リムジン」などの品種があり、島ごとに分けて、ネモフィラとの多様なコラボレーションを楽しめるデザインになっています。

◆空中回廊から眺める花々

鳥や小動物の目線になって森を観察できる空中回廊から色鮮やかな花畑を眺望できるのは、当公園ならではの花の楽しみ方です。青色のネモフィラとカラフルなチューリップのコントラストを上から撮影することができます。また、花畑の中には散策路を設けており、ネモフィラに囲まれたような写真や、品種の異なるチューリップの色や形を近くで撮影でき、思い思いに春のお花をお楽しみいただけます。



空中回廊から眺めたれき原の花畑 (2025/4/21 撮影)

Information

6月1日には
「チューリップの球根掘り取り体験」を開催!

お問い合わせ

アルプスあづみの公園管理センター 大町・松川地区 企画運営担当:足立・清水・尾澤
〒398-0004 長野県大町市常盤 7791-4 TEL:0261-21-1212 FAX:0261-21-1214
https://www.azumino-koen.jp/oomachi_matsukawa/ 公園公式SNSもご覧ください

X Instagram Facebook